

九州各県卓球協会・連盟
理事長・事務局 様

2026年3月10日
九州卓球連盟
理事長 加藤憲二

2026年度 全九州卓球選手権大会(小学生の部)の要項・申込書について

2026年度から表記大会が、ライセンス制度導入大会となりますことは、皆様周知のことと思います。つきましては、要項に下記の文言の記載をお願いします。

団体戦のベンチに入る監督・コーチは下記の資格が必要です。

- ① 日本卓球協会の登録会員であること
- ② 公認審判員資格を保持していること
- ③ 日本スポーツ協会(JSPO)のスタートコーチ以上の指導者資格保持者であること

※上記①～③の資格をお持ちでない方は団体戦のベンチには入れません。

申込用紙に①～③の記載が必須となります。

- ① 会員 ID の記載
- ② 審判資格番号記載 審判手帳コピー(表紙裏の写真入りページのコピー)
- ③ JSPO 指導者資格カードコピー(表裏)

※各県事務局が①～③を確認し、主管県には申込書のみ送る。各県の責任において上記資格を確認してください。

- ④ これまで、2026年度からライセンス制度導入を実施することは周知してきました。特例なく実施したいと考えております。
- ⑤ 申込後に監督が変更になる場合も①～③を取得されていることが必要です。

2027年度からは、全九州卓球選手権大会(小学生の部)個人戦も上記ライセンス制度を導入します。各県 HP に九卓連総会議事録が掲載されていると思います。

(各県にはメールで各県協会・連盟 HP に掲載依頼済)